

ロックアウト 解雇を やめさせよう

かいな

全日本金属情報機器
労働組合(JMIU)
日本アイビーエム支部
東京都港区赤坂2丁目20の6
川瀬ビル5F 〒107-0052
TEL: 03-3583-9037
FAX: 03-5562-0853

定価 月 500円

次回ロックアウト解雇裁判は10月18日午前10時より東京地裁103号法廷。傍聴をお願いします



大阪地裁提訴の記者会見

日本IBMの大坂事業所でロックアウト解雇を受けたA子さんが9日、解雇撤回を求めて大阪地裁に提訴しました。解雇無効のほか、賃金支払い、損害賠償を請求しました。原告のA子さんは、JMIU（全日本金属情報機器労働組合）アイビーエム支部の組合員です。東京地裁でも同組合員の5人が提訴し係争中ですが、大阪では初めての提訴です。

大阪でもIBMを提訴 ロックアウト解雇で

ロックアウト解雇 と提訴

A子さんは、6月、金曜日に呼び出され、翌週の火曜日まで自己都合

退職か、1週間後の日付での解雇かを選ぶよう通告され、職場を追われま

また、会社は昨年から組合員26人を狙い撃ちして解雇を通告しており、不当労働行為の一環だと告発しました。

A子さんの第1回裁判は9月20日午前11時30分から、大阪地裁609号法廷で開かれます。多くの方の傍聴をお願いします。

ある日突然、日本アイ・ビー・エム株式会社から解雇されました。

会社へ行くと所属長に「ちょっと」と呼ばれました。会議室へ案内され、中へ入るように言われました。所属長はすぐに立ち去りました。会議室には、上長と人事が並び、座るように言われました。座ると、一方的に文章を読み始めました。

原告A子さんの決意



「1週間後に解雇する。本日以降出社するな。さっさと帰れ。3日以内に自主退職すれば金を出す。再就職先を探す手伝いもする。だから、おとなしく金を受け取って自主退職しろ。」

入社したころ「個人の尊重」を掲げた魅力的な会社は、「利益」のみを求める亡者となり、社員の口をも金でふさぐモンスターとなりました。

悲しい事実とつらい現実に対して、夢と望みを持って明るく胸を張って立ち向かう決意です。応援、よろしくお願いいたします。

は労働契約法16条の「客観的に合理的な理由」がない解雇であり、無効を訴えています。

中後の復帰中に退職強要を受け、拒否すると「スベシャリスト」の職位から降格されたことがありました。その後もA子さんが、時短勤務を活用し、残業を抑制しながら、育児を続けたことを嫌悪した解雇だと訴えました。

社員を「物」扱いさせない!! 新たな体制でスタート

2014年度組合新中央役員紹介

第60回全国大会



「組合に団結し、すべての仲間の生活と雇用を守ろう」

7月20日、大崎の「南部労政会館」で、全国大会が開催され、2014年度中央役員が決定しました。新役員は、会社の生活を無視した解雇、退職強要、減給などに対して、社員のために、中心になってたたかっていますので、ご支援よろしくお願いいたします。



挨拶する大岡委員長

【委員長 大岡 義久】

このたび、2014年度中央執行委員長に就任いたしました。組合を代表してごあいさつをさせていただきます。

成果主義のもとでは、期間をかけて取り組む課題が軽視され、短期間に確実に成果を出すことのできる課題が優先されます。人は、目標を達成する喜びを持って仕事に取り組む側面を持っています。しかし目標を達成しても後付で減点評価をして相対評価を作り上げます。評価で賃金・賞与の増減が大きくなると、仕事に対する達成感より賃金や賞与が目に向いてしまいます。そうすると個人がその場限りの自己中心的な行動を取りやすくなり、モラルダウンを引き起こすのです。

「ちよつと」と呼ばれ

たらロックアウト解雇という社員の尊厳を奪い去るような解雇も起こるのです。組合は、社員を守るべきです。社員を「物」として扱う会社方針を改めさせ、会社を発展させるために取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【副委員長 河本公彦】

大阪事業所 2期目の副委員長です。会社の横暴に団結の力で共に断固闘っていきましょう。

【副委員長 大場伸子】

本社事業所 ロックアウト解雇やバワハラのない元気が出る職場を取り戻しましょう。

【書記長 杉野肇作】

本社事業所 生活と雇用を守るため、労働組合の力を最大限に引き出します。

【書記次長 藤井克己】

本社事業所 組合員の雇用と労働条件を守るため、会社への攻撃を続けていきます。

【執行委員 鳥居 稔】

本社事業所

安心して希望を持って働ける良い職場にしたいと考えています。

【執行委員 塚田栄造】

豊洲事業所 独りで悩まず、まずは相談を！雇用を守るため全力で支援していきます。

【執行委員 山本茂秋】

大阪事業所 16年ぶりの復帰です。中央執行委員の一人として組合員とその家族の生活と権利を守るよう活動していききたいと思います。

【執行委員 本間孝之】

豊洲事業所 個々の技術系社員は孤立し、安易に退職していき状況が少なくありません。進んで情報提供していきます。

【執行委員 鈴木すみれ】

本社事業所 解雇、退職強要、減給をする会社の施策を撤回させるべく、尽力します。

【執行委員 西村淳二】

レノボ・ジャパン 横浜事業所 雇用を確保し安心して生活するにはみなさまの力が必要です。

【執行委員 石原隆行】

本社事業所 会社の理不尽な行為を止めさせるため、団結の力を大きくしていきたい。

【執行委員 三浦裕之】

本社事業所 につぼん人としての誇りを持ち、につぼん人の尊厳を守るため闘います。

【執行委員 田中 純】

本社事業所 雇用を維持し、心身ともに健康に働くことができる職場を目指し、尽力します。

【執行委員 橋本弘嗣】

本社事業所 従業員的生活を無視した解雇と減給を強行してきた会社に廃止を求め、安定した給料と雇用を勝ち取るため頑張ります。

【会計監査 吉良一也】

本社事業所 人事施策の実験場とも言える今の社内状況を改善する一助となればと考えています。

【会計監査 古土 隆】

今の会社の施策は従業員を人間扱いしていない。会社外からですが一緒に闘います。

あふれる参加者、ひろがる連帯

ロックアウト解雇
争議決起集会

8月1日に行われたロックアウト解雇争議決起集会は、230名を超す参加者であふれかえり、激励と連帯の輪が大きく広がりました。

許されません。また、雇用問題を金銭解決へとすり替えることも許されません。

ロックアウト解雇をされる、あるいは「ロックアウト解雇をするぞ」と脅されて自主退職に追い込まれる前に、世論の力で雇用環境を良くしていくため、この活動への支持をお願いします。

8月1日夜、全労連会館2階ホールにて「許すな！日本IBMのロックアウト解雇決起集会」が開催されました。

各方面からわざわざおいでいただいた方々から、激励の言葉を賜り、原告たちは裁判に勝つまで絶対に戦い抜くとの決意を表明しました。多くの仲間と共に、大盛況のうちに決起集会を終えました。

「解雇の自由化」は、何としても阻止しなければなりません。そして「普く解雇」を低コストのリーストラス手段として乱発するIBMの手法は絶対に

決起集会には、参加者からの多くの声も寄せられました。その一部を紹介しします。

原告への

励ましの数々

◆自分の家族のため、そして全国の労働者のため、一緒にがんばっていきましょう。(JMIU中央本部)



◆乱暴な解雇を許さないために、力をあわせてがんばりましょう。原告団のみなさんを心から応援

理不尽経営
許すまじ

(国労連)

◆ふざけた事をやる日本IBMは許すことができない。大いに社会に訴えて闘いを広げて勝利してください。

(レイバーネット日本)

◆社員を「モノ」のようにあつかう企業に未来はない。全労働者にかげられた攻撃を、多くの仲間とともにねかえしなすよう。人間の尊厳を守るたたかいは勝利するまでがんばりましょう。(郵政産業ユニオン)

◆外資がTPPを通して大もうけを上げ、労働者を解雇していく。その一番はけしい攻撃のあらわれだと思えます。私たちへの攻撃でもあり、力を合わせてたたかきましょう。(全農協労連)

◆世界のIBM労組へも訴えましょう。(太田患者会)

◆民主主義と人権を守れ

◆ロックアウト解雇は、

まさに現代のレッドバロジです。絶対に許されません。強い連帯の意を表します。(レッドバロジ反対全国連絡センター)

◆政府・財界がもくろむ「解雇自由社会」を許さない最前線でのたたかい。大きな共同の運動を作ってください。(東京争議団)

◆労働界の「とりで」を守るつもりで支援します。(JMIU関東三菱自動車支部)

◆この運動を大衆化しましょう。(全農協労連)

◆この闘いは、IBM支部だけの闘いではありません。日本の民主主義と人権を守るたたかいだと思えます。その先頭にたつて闘う原告の皆さんに心から敬意を表します。(都教職文京支部)

心からの
ご支援を

◆解雇された者の母です。不当解雇撤回までたたかい抜くよう、ご支援よろしくお願ひします。

組合員に退職勧奨しない

給与制度は組合要求と相反

レノボ
団交報告

8月9日レノボ・ジャパン社と団体交渉を行い、団交のあり方や評価の問題等について追及したほか、「今後、組合員に対し一切退職勧奨はしない」との回答を引き出しました。

組合要求と相反する制度

7月1日付の給与調整について以下のことがわかりました。①NEED

の会社はP3評価について、絶対評価が基本であり全員がSTRONGであることはあり得ると断言しました。一方で大きな組織単位では、評価分布のガイドラインに従うように指示している、と回答しました。つまりフ

前任の谷氏の6月末の退職で今月から人事部長の藤氏が交渉相手となりました。改めて対等な労働関係を築きお互いに歩み寄り合意を目指す関係を作りましようと思え交渉を開始しましたが、最初から4時間以上となるタフなものとなりました。7月の昇給の交渉にも関わらず8月頭まで遅れ込んだことに強く会社側に抗議、適正な時期の団体交渉開催を要求し、会社はこれを了承しました。

引き続きの議題である組合員の個人評価について、組合が指摘するマネージャー評価の矛盾点へ

の会社はP3評価について、絶対評価が基本であり全員がSTRONGであることはあり得ると断言しました。一方で大きな組織単位では、評価分布のガイドラインに従うように指示している、と回答しました。つまりフ

退職勧奨しない

最後に、7月末付で多くの従業員が退職した事

実について、退職勧奨があったかどうか追及しました。会社は「組合員以外の件について答える義務は持ち合わせていない」とし、退職勧奨の有無の回答を拒否しました。

退職勧奨の事実が判明した組合は会社を決議して「許さない」と伝え、「今後、組合員に対し、一切退職勧奨はしない」との回答を引き出しました。

雇用に不安をお持ちの従業員のみならず、組合のウェブにアクセスし相談のメールを送付くださった。一人ではどうにもならないことも團結すれば光が見えてきます。

組合なんでも相談窓口担当者

事業所名	職 場 名	氏 名	電 話 番 号
本 社	SO事業統括、LTS・ITSO事業戦略	杉野 憲作	1205-6550
本 社	価格計画、S&D価格計画	石原 隆行	1205-6483
本 社	SWG、グローバルライセンシング事業部、ELAソリューションズ	大場 伸子	1206-4650
幕 張	TSDL、第一Lotus TS	田 中 純	1819-4224
豊 洲	TSDL、ISEL・System技術	大岡 義久	1801-2359
豊 洲	PLM SS、設計・開発 SOL SVC	本間 孝之	1209-0231
名古屋	ISCJ、第二AS本部、第一AS部	板倉 浩	1209-2972
大 阪	GFS、西日本グリーンファシリティ SVC	山本 茂秋	1505-5420
大 阪	西日本地区技術・技術推進	河本 公彦	1505-4349
●組合事務所電話 03-3583-9037 火、水、金10時～16時			
FAX 03-5562-0853			
e-mail jmiu-ibm@l.bekkoame.ne.jp, HP http://www.jmiu-ibm.org/			

注)上記窓口は、事業所にこだわらず、連絡のとれる電話番号へどうぞ

東京法律事務所	弁護士 水口 洋介 03-3355-0611 http://analyticalsociaboy.txt-nifty.com/yoakemaeka/ 東京都新宿区西谷一丁目2番地 伊藤ビル6F 労働問題以外の民事一般についても相談受け付けます。 (お手数ですが電話により予約をお願いします)
---------	---



息抜きである▼会社では解雇や減給、借り上げ住宅の廃止など狂ったように暗い話題が続いていて閉塞感がどうしようもない。このDACのようにちよつとした簡単なことで何か状態が良くなるのかと思ったりするが、現実はその簡単にはいかない。そんなせいであきらめて退職する人も多いのである▼あきらめる前に組合に入社して団結することを考えてみてはいかがでしょうか。

(T)

ハンマー

PCで音楽を聴くのにUSB・DAC(デジタル・アナログ・コンバーター)をつけてみた▼

親戚の手作りで私は良くわからないのだが、良いコンデンサを使つたと言っていて、DACを付加するだけで音がよくなるようである。このところやたら忙しかったのでちよつとした息抜きである▼会社では解雇や減給、借り上げ住宅の廃止など狂ったように暗い話題が続いていて閉塞感がどうしようもない。このDACのようにちよつとした簡単なことで何か状態が良くなるのかと思ったりするが、現実はその簡単にはいかない。そんなせいであきらめて退職する人も多いのである▼あきらめる前に組合に入社して団結することを考えてみてはいかがでしょうか。